

令和元年度の決算を報告します

9月に開催された市議会において、令和元年度の一般会計と特別会計（8会計）、水道事業会計、合わせて10会計の決算が承認されました。今回は、その内容についてお知らせします。

くわしくは 一般会計と特別会計について…財政課 ☎(21)5162
水道事業会計について…水道課 ☎(21)4532

教育費が40億3,222万円（9.7%）などの順となりました。

【特別会計】

令和元年度の特別会計（8会計）の決算額は、歳入が207億5,096万円、対前年度比2.1%の減、歳出が204億9,961万円、対前年度比1.3%の減となりました。差引額の2億5,135万円は令和2年度へ繰り越します。

なお、下水道事業は令和2年度より、公営企業会計になります。

【水道事業会計】

令和元年度の収益的収支における収入は21億3,917万円（消費税込み）、支出は20億4,050万円（消費税込み）で、差し引き9,867万円（消費税を抜いた純利益は4,502万円）となりました。資本的収支における収入は2億9,067万円、支出は12億9,083万円（消費税込み）でした。差し引き10億16万円の不足は、過年度分損益勘定留保資金（※1）などで補填しました。

【一般会計】

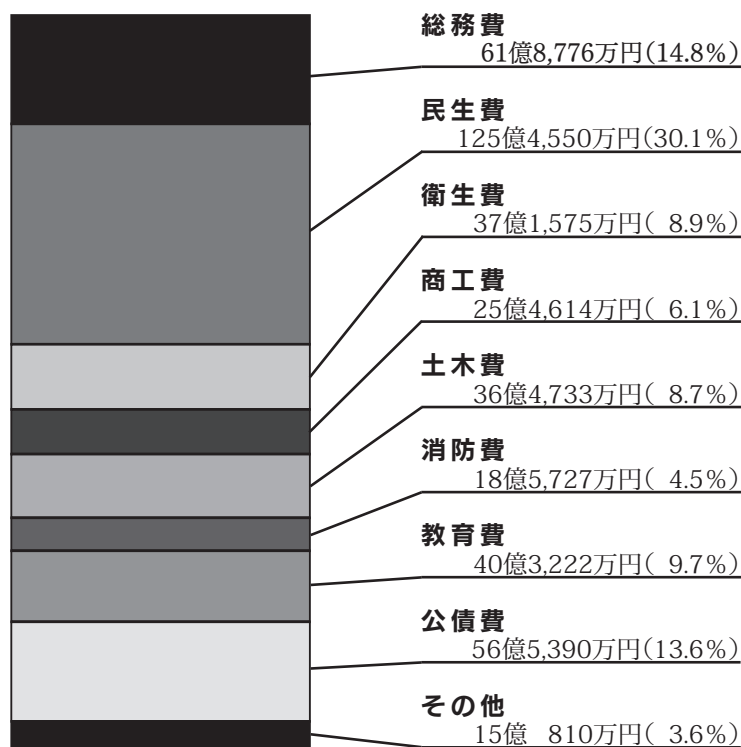
令和元年度の一般会計の決算額は、歳入が424億2,957万円（対前年度比7.6%減）、歳出が416億9,397万円（対前年度比7.4%減）でした。差引額は前年度比16.4%減の7億3,560万円、令和2年度へ繰り越します。

歳入のうち、市税など市の自主的な収入である自主財源は185億6,988万円（43.8%）、国や県から交付される地方交付税や国庫・県支出金、市の借金である市債などの依存財源は238億5,969万円（56.2%）でした。

なお、財政調整基金繰入金は前年度比48.9%増の6億7,000万円、2億円の減債基金繰入金と合わせた8億7,000万円の基金取崩額は、これまでで最大となりました。

歳出は、民生費が125億4,550万円（30.1%）、総務費が61億8,776万円（14.8%）、公債費が56億5,390万円（13.6%）、

歳出 416億9,397万円



差引額 7億3,560万円

※1 損益勘定留保資金…減価償却費など現金支出を伴わない費用

1人あたりに使われたお金の内訳

使われたお金を市民1人あたりに分けてみると、51万4,861円でした。その内訳は下のとおりです。

※令和2年3月31日現在の住民基本台帳人口8万981人で計算しています

総務費 76,410円
企画や財政、人事、税金などの事務に関する経費

民生費 154,919円
子どもや高齢者、障がいのある方などを援助するための経費

衛生費 45,884円
市民の皆さんの健康を守ったり、ごみを処理したりするための経費

商工費 31,441円
商工業の支援や育成、観光施設の整備やイベントなどを行うための経費

土木費 45,039円
道路や市街地、市営住宅などの整備や管理をするための経費

消防費 22,935円
消防活動や防火水槽の設置などを行うための経費

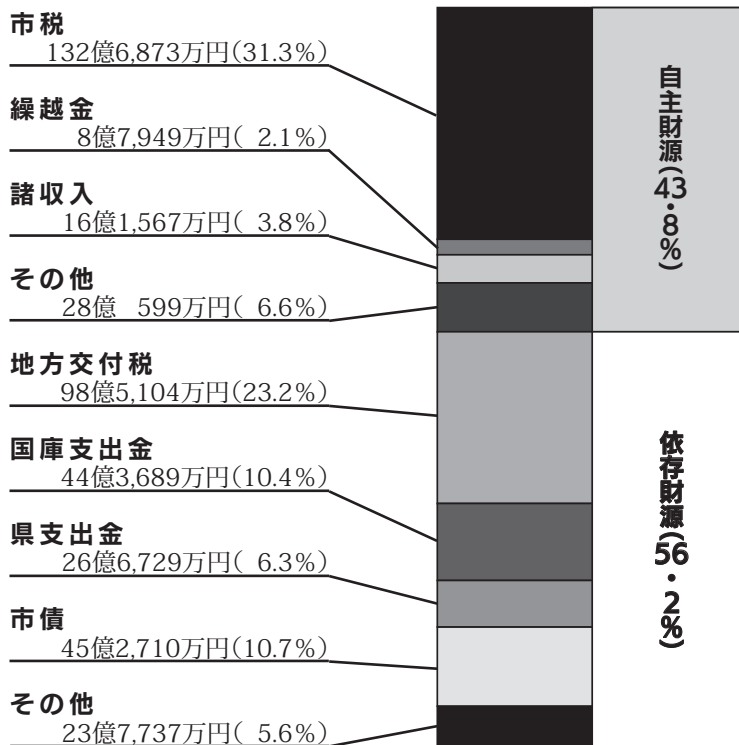
教育費 49,792円
学校運営や社会教育、文化・スポーツを充実させるための経費

公債費 69,818円
借入れをした市債の元金や利子の返済金

その他 18,623円
議会費、労働費、農林水産業費など

一般会計決算額

歳入 424億2,957万円



特別会計決算額

事業	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	91億8,199万円	90億7,361万円	1億 838万円
後期高齢者医療事業	11億3,790万円	11億3,598万円	192万円
介護保険事業	72億5,605万円	71億5,079万円	1億 526万円
診療所事業	1億5,392万円	1億4,917万円	475万円
温泉事業	7,190万円	6,727万円	463万円
銅山観光事業	1億7,020万円	1億4,497万円	2,523万円
下水道事業	27億7,900万円	27億7,782万円	118万円
公共用地先行取得事業	0円	0円	0円
合 計	207億5,096万円	204億9,961万円	2億5,135万円

水道事業会計決算額

	収入	支出	差引額
収益的収支(※2)	水道料金 17億8,998万円	借入金の利息返済 1億4,031万円	
	その他 3億4,919万円	減価償却費 10億2,809万円	
		その他 8億7,210万円	
	合計 21億3,917万円	合計 20億4,050万円	
資本的収支(※3)	国などからの補助金 8,745万円	施設などの整備費用 6億 158万円	
	国などからの借入金 1億9,770万円	借入金の元金返済 6億8,925万円	
	その他 552万円		
	合計 2億9,067万円	合計 12億9,083万円	
			▲10億16万円(※4)

※2 収益的収支…事業運営を目的とした収入・支出のこと ※3 資本的収支…施設整備を目的とした収入・支出のこと
 ※4 ▲はマイナス、全て消費税込みの金額(10億16万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補填)